

| 評 価 項 目 | | 各項目の評価欄のいずれかに○印をご記入ください A:はい、 B:どちらかといえばはい、 C:どちらかといえばいいえ、 D:いいえ、 E:判らない | | 評 価 結 果 | | | | |
|-------------|----|--|---|---------|-----|-----|---|-----|
| | | 園での取り組み | | A | B | C | D | E |
| | | | | | | | | |
| 組織運営など | 1 | 園長など管理職は、適切にリーダーシップを発揮し、他の教職員から信頼を得ているか。 | 円事し園長以下管理職が中心となって運営に当たる。また、職員の意見にも素直に耳を傾け円滑な保育運営に努めている。 | 60% | 30% | — | — | 10% |
| | 2 | 校務分掌や主任制が適切に機能するなど、組織的な運営・責任体制が整備されているか。 | 園長・副園長・主任・副主任を配置し適切に行っている。 | 40% | 50% | — | — | 10% |
| | 3 | 勤務時間管理など、職務監督が適切に行われているか。 | 職員は無理のない範囲で勤務に当たると指導している。 | 50% | 20% | — | — | 30% |
| | 4 | 設置者の示す明確な教育方針等に基づいて教育目標を設定し、教育活動その他の学校運営を行っているか。 | 職員は園の保育方針を理解し、教育目標に従って保育に当たっている。 | 40% | 50% | — | — | 10% |
| | 5 | 自己評価の結果が具体的な学校運営の改善に活用されているか。 | 毎年自己努力目標を立て、年度末に自己評価を出す。管理職評価を加味し総合評価として、十分に連携できなかった項目は次年度の自己努力目標として継続して取り組む。 | 30% | 40% | — | — | 30% |
| | 6 | 危機管理やリスク管理、情報管理などの方針が示され、関係者に周知されているか。 | 地震・防災・火災等の避難訓練実施、アレルギーや健康に関する情報の収集とその対応。また、個人情報の管理を適切に行っている。 | 60% | 30% | — | — | 10% |
| 指導など | 7 | 建学の精神や教育目標に基づいた幼稚園運営がなされているか。 | 職員は建学の精神と教育目標をよく理解し丁寧に、根気よく保育に当たっている。 | 70% | 20% | — | — | 10% |
| | 8 | 学校行事が適切な管理体制の下に実施されているか。 | 園長をはじめとした管理職の下、職員全体で業務が滞りなく遂行できるよう全職員が連携した体制を整えている。 | 50% | 40% | — | — | 10% |
| | 9 | 支援児対応が適切な管理体制の下に実施されているか。 | 市の特別支援施設(セイト)、その他療育機関等の専門施設への訪問などを行い、専門家の指導を即ち個別対応を含め適切に行っている。 | 40% | 40% | — | — | 20% |
| | 10 | 幼稚園教育要領の内容に沿った幼児の発達に即した指導が適切に行われているか。 | 「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」各領域をよく理解し、各学年ごと、子ども達の発達に応じた保育を適切に行っている。 | 70% | 20% | — | — | 10% |
| | 12 | 私学として、特徴ある保育を実施しているか。 | 年間を通して幼児体育専門講師・幼児音楽専門講師・を招きそれぞれ特徴ある指導を行っている。成果発表として運動会(自由園庭)や音楽発表会(市民文化会館)を行っている。その他、季節ごとの伝統行事も大切に、全園児が体験出来るようにしている。 | 70% | 20% | — | — | 10% |
| | 13 | 特別支援学校の幼児などとの交流が適切に行われているか。 | 市立特別支援施設(ゆづり)の子どもたちと教える来園し、保育室で園児と楽しく交流している。当園児にも、視野を広める良い機会となっている。 | 40% | 20% | — | — | 40% |
| | 14 | 教職員が積極的に園内研修・園外研修に参加しているか。 | 夏季・冬季など長期休業中や自治体・保健所等主催講習会、その他外部講習会に複数回参加し、自己研鑽に努めている。また、園内研修にて研修内容を相互発表し情報共有している。 | 60% | 20% | — | — | 20% |
| | 15 | 日常の健康観察や、疾病予防のための取り組み、健康診断が適切に実施されているか。 | 健康診断(内科4月・歯科6月実施)は毎年適切に行っている。日常の保育では健康カードへの検温を毎日記入し、体調観察を適切に行い保護者と連携をとっている。 | 70% | 20% | — | — | 10% |
| 安全・衛生管理など | 16 | 地域の保健・医療機関などとの連携協力の下で保健指導が行われているか。 | 園医による健康診断時にそれぞれの健康確認はもちろんのこと、歯科検診前には事前にも歯についての知識をスタッフ间を見て理解を深めている。 | 60% | 30% | — | — | 10% |
| | 17 | 学校事故や緊急事態発生時に適切に対応できるよう危機管理マニュアルなどが作成され、活用されているか。 | 危機管理マニュアルを作成しマニュアルに沿った処置・対応ができるよう訓練を適切に行っている。 | 60% | 30% | — | — | 10% |
| | 18 | 園舎や遊具・遊園路などの安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組みが定期的に行われているか。 | 各日の結束点検表に沿って園舎・遊具・園庭などを安全確認を行い、その日の担当者が見つけた際は迅速に園長に報告、対処している。日常的に園庭での自由遊びが扱い、週1回の専門講師による体操指導で体力と運動技能向上を目指すと共に、安全対応能力を育んでいる。 | 80% | 10% | — | — | 10% |
| | 19 | 家庭や地域の関係機関、団体との連携を図りつつ、幼児の安全を確保するための具体的な取り組みが行われているか。 | 消防署・警察署の指導の下、園児の保護者引き取り訓練・交通安全・防犯講習やAEDや災害時など一時避難・二次避難を想定した訓練を年6回行っている。 | 40% | 50% | — | — | 10% |
| | 20 | 災害や不審者侵入など、幼児の安全確保のための避難訓練を適切に実施しているか。 | 学期ごとに地震・火災・不審者侵入・交通安全指導を行い、避難場所の確認や注意書きについて確認し、安全確保の大切さを伝えている。 | 60% | 40% | — | — | — |
| | 21 | 地域住民や未就園児などに積極的に園庭・園舎を開放し、育児相談や異年齢・同年齢の交流の場を積極的に設けているか。 | 地域の会などの園舎開放、土曜日開催園庭開放を含め11回の開催で交流の場を設け、育児相談なども受けている。 | 70% | 30% | — | — | — |
| 家庭・地域との連携協力 | 22 | 園だよりや学級便りの発行など、主として保護者を対象とした情報の伝達・公開が適切に行われているか。 | 連絡アプリの導入で緊急時や日頃の保育内容、行事など毎月・学期ごとなどいろいろな機会に情報の発信を行っている。また夏・降園時にその日の連絡や出来事などを伝えている。 | 60% | 30% | — | — | 10% |
| | 23 | ホームページの活用を始め広く地域住民等に学校に関する情報を周知し、提供するための取り組みを行っているか。 | ホームページやアプリを活用し、写真や動画などで園庭開放や子育て情報、日々の保育状況、行事など情報をブログ等に公開している。 | 60% | 30% | 10% | — | — |
| | 24 | 保護者・地域住民は学校運営に積極的に参画し、協力しているか。 | 新型コロナウイルス前は保護者の方に一人一人役のお手伝いをお願いしていたが、感染症対策としてその都度有るを基る方法へシフトし、卒園児の保護者や地域の方に参加していただき、行事や運営がスムーズに実施できた。 | 50% | 30% | 20% | — | — |
| | 25 | 保護者や地域住民の意見を取り入れる機会を積極的に設け、寄せられた具体的な要望や意見を把握し、適切に対応しているか。 | 様々な意見を聞き可能な限り要望に沿うよう努力した。 | 50% | 40% | 10% | — | — |
| | 26 | 預かり保育の実施について、幼稚園の目的、教育課程との関連、幼児の負担、家庭との連携等への配慮が適切になされているか。 | 子どもたちの負担にならないよう心掛けるなどむに、家庭のニーズに沿うよう連携を密にしなら実施した。 | 40% | 40% | 10% | — | — |
| | 27 | 様々な感染症対策として十分な対応を実施したか。また、行事等で来場・来園ができなかった家族の方々に対応したか。 | 対策は十分厳しを行い、保護者のご理解の下、園での二次感染は防げたと思う。運動会は来場制限無しで自由に見て頂いた。音楽会・お遊戯会等はライブ配信でご家庭の多の方々(遠方のご家族)に見ていただいた。 | 50% | 30% | 10% | — | — |

評価を受けて

| 評 価 項 目 | | 評価を受け次年度に向けた改善・対策 |
|-------------|---|---|
| 組織運営など | 1 園長など管理職は、適切にリーダーシップを発揮し、他の教職員から信頼を得ているか。 | 概ね評価頂けています。今後も引き続き管理職の指導の下、職務体制・教育目標の明確化・学校評価・自己評価などの結果をもとに改善に努めます。また、危機管理や情報管理の意識を高く持ち職員並びに保護者の方の信頼を得るよう努めます。 |
| | 2 校務分掌や主任制が適切に機能するなど、組織的な運営・責任体制が整備されているか。 | |
| | 3 勤務時間管理など、職務監督が適切に行われているか。 | |
| | 4 設置者の示す明確な教育方針等に基づいて教育目標を設定し、教育活動その他の学校運営を行っているか。 | |
| | 5 自己評価の結果が具体的な学校運営の改善に活用されているか。 | |
| | 6 危機管理やリスク管理、情報管理などの方針が示され、関係者に周知されているか。 | |
| 指導など | 7 建学の精神や教育目標に基づいた幼稚園運営がなされているか。 | 職員全員が季節ごとの行事・自由遊び・一斉活動等で、園の教育目標を理解した保育を行っている。今後も、保育内容のチェックや見直しを行い適切な教育を行う。職員の研修会受講も積極的に参加し、内容は園内研修で共有する。また、特別支援教育施設の同世代の子どもたちとの交流も続け、子供たちの視野を広げる良い機会としていきたい。園の大きな特徴である体操指導・音楽指導・お遊戯会などで、それぞれの発表会で練習の成果を披露することができ、表現する楽しさを感じ取ることができたと思う。次年度も表現や発表する楽しさを感じられるよう指導します。 |
| | 8 学校行事が適切な管理体制の下に実施されているか。 | |
| | 9 支援児対応が適切な管理体制の下に実施されているか。 | |
| | 10 幼稚園教育要領の内容に沿った幼児の発達に即した指導が適切に行われているか。 | |
| | 12 私学として、特徴ある保育を実施しているか。 | |
| | 13 特別支援学校の幼児などとの交流が適切に行われているか。 | |
| 安全・衛生管理など | 14 教職員が積極的に園内研修・園外研修に参加しているか。 | |
| | 15 日常の健康観察や、疾病予防のための取り組み、健康診断が適切に実施されているか。 | 感染症対策など日常の健康管理は適切に行われていた。また安全に関しても避難訓練など適切に行い大きな事故や怪我にもつながることも防げた。今後も引き続き避難訓練等の実施と危機管理マニュアルの見直しやチェックを行い災害・事故等ゼロを目指す。 |
| | 16 地域の保健・医療機関などとの連携協力の下で保健指導が行われているか。 | |
| | 17 学校事故や緊急事態発生時に適切に対応できるよう危機管理マニュアルなどが作成され、活用されているか。 | |
| | 18 園舎や遊具・遊園路などの安全点検や教職員・幼児の安全対応能力の向上を図るための取り組みが定期的に行われているか。 | |
| | 19 家庭や地域の関係機関、団体との連携を図りつつ、幼児の安全を確保するための具体的な取り組みが行われているか。 | |
| 家庭・地域との連携協力 | 20 災害や不審者侵入など、幼児の安全確保のための避難訓練を適切に実施しているか。 | |
| | 21 地域住民や未就園児などに積極的に園庭・園舎を開放し、育児相談や異年齢・同年齢の交流の場を積極的に設けているか。 | 地域の未就園児に園庭開放など行い交流の場としている。告知も、市報・ホームページ・SNS・連絡アプリなどを活用し、保護者や地域の方に情報発信している。また、行事ごとに保護者や地域の方に積極的に参加していただき、安全に配慮したそれぞれ楽しい行事となっている。今後も引き続き保護者や地域の方の意見を参考にし良い保育に励み、地域に開かれた幼稚園となるよう努力します。 |
| | 22 園だよりや学級便りの発行など、主として保護者を対象とした情報の伝達・公開が適切に行われているか。 | |
| | 23 ホームページの活用を始め広く地域住民等に学校に関する情報を周知し、提供するための取り組みを行っているか。 | |
| | 24 保護者・地域住民は学校運営に積極的に参画し、協力しているか。 | |
| | 25 保護者や地域住民の意見を取り入れる機会を積極的に設け、寄せられた具体的な要望や意見を把握し、適切に対応しているか。 | |
| その他 | 26 預かり保育の実施について、幼稚園の目的、教育課程との関連、幼児の負担、家庭との連携等への配慮が適切になされているか。 | |
| | 27 様々な感染症対策として十分な対応を実施したか。また、行事等で来場・来園ができなかった家族の方々に対応したか。 | |